

■開催内容

1. 開 会
2. 前回の振り返りと今後の進め方
※本日の話し合いの仕方もここで
3. 懇談会形式での話し合い(ワークショップ)
4. 話し合いの進み具合の報告
5. その他
6. 閉 会



本日の話し合いの仕方を説明

■会議の概要

まず、前回の振り返りと本日の話し合いの仕方を説明。

その後、地域の宝について話し合う班(1・2班)と、地域の課題について話し合う班(3・4班)に分かれ、懇談会形式での話し合いが行われた。今回は、前回の会議で話し合われた丸山の『いいところ』や『課題』をシール投票で絞り込み、班ごとに重点課題を決定し、その後、地域のみんなで力を合わせて出来る『活動』を考えました。



日 時：平成 22 年 9 月 13 日 午後 7 時 00 分から午後 9 時 05 分
場 所：丸山公民館 大会議室
参加者：23 名（別紙 参加者名簿のとおり）

●懇談会形式での話し合い(ワークショップ)

◆1班

【模造紙の内容】



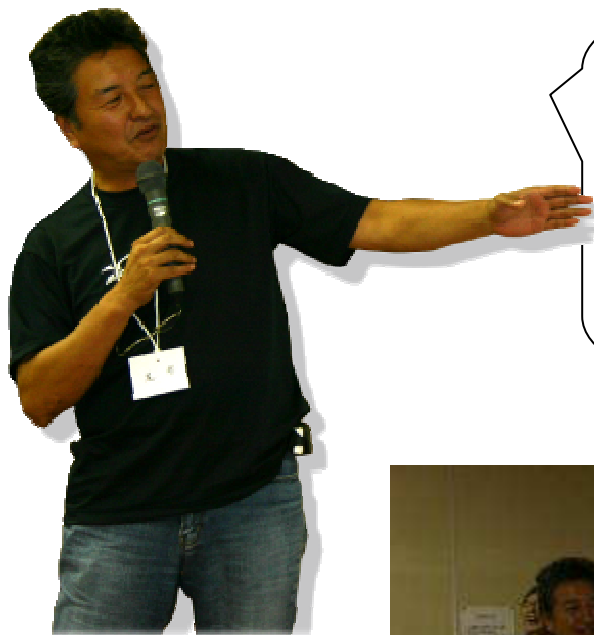
“〇〇したい、〇〇できる”地域の底力

1班

	なつかしい農村の風景 観光農業が出来る	住みやすい気候で移住者が増加	スポーツ人口が多い	
子どもたちのためなら--				●おもしろい
困っている人のためなら--				
このままだとどんどん悪くなるので--	●おもしろい			●自分たちと生活圏とを コミュニティの形が保たれる
これに勝つのは、誰かに委ねるので--	●おもしろい			
これならやっていますね				
私の(誰かの)特技を活かせるので--				●おもしろい
地域のふれあいを大切にしたいので--				●おもしろい

日時：平成22年9月13日 午後7時00分から午後9時05分
 場所：丸山公民館 大会議室
 参加者：23名(別紙 参加者名簿のとおり)

【発表】



- 懐かしい農村の風景、観光農業ができる。
- 住みよい気候で移住者が増加していく傾向がある。
- スポーツ人口が多いと言っているが今のところは何もしていないので、何かやりたいというのが今日の結論、途中経過だが、その展開で共通した裏側にある疑問をつぶしていかないとこの先進めない。



日時：平成22年9月13日 午後7時00分から午後9時05分
場所：丸山公民館 大会議室
参加者：23名（別紙 参加者名簿のとおり）

◆2班

【模造紙の内容】



“〇〇したい、〇〇できる”地域の底力 2班

	丸山のシンボル 風車とローズマリー公園	温暖な地区で住みやすい所	シルバークーパーの活用できる場所	丸山のあつと地を活かそう！	おいしいお米、多品種の野菜、花がある「410号沿い」は米がおいしい
子どもたちのためならー	●歴史文化(明) ●歴史の観光(丸山公園)	●よその人が移り込んで来た時に自然に受け入れられるような環境(丸山公園)			
困っている人のためならー	●やる気のある人で歴史文化(丸山公園)や特産品の紹介をする ●ボランティア(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している				
このままだとどんどん減るのでー	●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している	●人(丸山公園)			
これに頼られるのは、頼りに思えるのでー	●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している				●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している
これならやっていて楽なのでー		●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している	●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している	●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している	●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している
私の(誰かの)特徴を活かせるのでー			●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している	●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している	●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している
地域的な魅力を大切にしたいのでー			●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している	●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している	●歴史文化(丸山公園)が活躍している ●歴史文化(丸山公園)が活躍している

日時：平成22年9月13日 午後7時00分から午後9時05分
 場所：丸山公民館 大会議室
 参加者：23名（別紙 参加者名簿のとおり）

【発表】



- 丸山のシンボル風車とローズマリー公園、やる気のあるボランティアさんなどで公園の手入れをしてもらえないだろうか。
- 温暖化な地区で住みよい所なので、よその所から来た人を手助けする人がいれば良いという意見。
- シルバーパワーの活用できる場として、社会経験のある人、都会から来た人の特技を活かせれば、より住みよい所を目指せるのではないか。
- おいしいお米、多品種の野菜、花がある。410号沿い米がおいしいのでそれらのブランド化、PRが出来ないだろうか。
- 長期的には小学校の跡地を生かそうという意見だった。



日時：平成22年9月13日 午後7時00分から午後9時05分
場所：丸山公民館 大会議室
参加者：23名（別紙 参加者名簿のとおり）

◆3班

【模造紙の内容】

「自分たちのまちを トンポの目で見てみよう！」
 ～ 地域の課題(ちょっと困った、これから不安)を考える ～

3班

ちょっとではない！！

観光の面から考えたい
(地域のポイントとなる場所)
・地域のポイントとなる場所のつながりが少ない。
(観光という面での考慮)

高齢者の身の回りの管理や地域の情報、よりどころがない
・生垣の管理高齢者(K)
・少子高齢化のカバー(補足) サポートの進捗度? (良いつか?) (KH)
・高齢者世帯が多くなってきている(H)
・高齢者の憩いの場は考えられぬか(利)
・地区内での情報が共有できない(渡登)
・どこへ憩い、たらぬのか? わからぬか? ・みどり豊か? 雑草だらけ

商店が少ない
・商店が少い。(激減)(H)

中心となる所がない
丸山地域には中心となるところが少ない

地域に於いて住民相互の交換(意見)の機会が少ない。
・本音での意見交換がしづらい
住民どうしの助け合いがない

経営が維持できない
住民の働く場や機会が少ない
・少額でも何らかの収入になる方法の(生き残り)方向は(KH)
・若者の働く場所が少ない
雇用の場が少ない

川が便利なゴミ箱になっている
・川が便利なゴミ箱になっている(K)
美化精神が無い
モラルが無い

住民の交通面が少しでも便利になるように
・高齢者の買い物、通院、役所への送届等の足の不便は解決してあげられないか(利)
・公共交通の実情に沿ったあり方
・交通の便が良い
・市内巡回バスのコースに課題ごと(老人になつたとき心配の種)(和)
・交通の便が悪い(H)
市民バスの路線の拡大お金がかかる。

近くに医院がほしい
・医院がほしい

●身元保証のことが解決することが早く早い。

●職員募集が少ない。働きたい職種が少ない。

“〇〇したい、〇〇できる”地域の底力 3班

	高齢者の身の回りの管理や地域の情報、よりどころが欲しい	住民の交通面が少しでも便利になるように	近くに医院がほしい	地域に於いて住民相互の意見交換の機会が少ない(コミュニティをいかに作るか)	(少額でも)何らかの収入になる方法はないだろうか
子どもたちのためなら--					
困っている人のためなら--		<ul style="list-style-type: none"> ●市内巡回バスの運行コースで地域情報を提供、スーパー、郵便局、児童センターなどへの送届を依頼して(和) ●公共交通機関の乗降の苦しみや不便を解消し、高齢者や障害者への送届を依頼して(和) ●市内巡回バスの運行コースに課題ごと(老人になつたとき心配の種)(和) ●交通の便が悪い(H) ●市民バスの路線の拡大お金がかかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●大規模な病院を建設、通院困難な高齢者や障害者に対する送届を依頼して(和) ●市内巡回バスの運行コースに課題ごと(老人になつたとき心配の種)(和) ●交通の便が悪い(H) ●市民バスの路線の拡大お金がかかる。 		
このままだとどんどん悪くなるので--	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア、NPOで定期的な見回りをするところがある ●自治体の事業を依頼(和) 				
これに頼れるのは、隣りに居るので--					
これならやっていてくれるので--	<ul style="list-style-type: none"> ●地域でサービスを受ける方々に呼びかけ、生活費以外に社会貢献、高齢者のための活動として(和) ●すでにある人権バンクの活用、地域活動の活性化(和) ●高齢者や障害者のために必要な活動を行う(和) ●高齢者の「おせっかいさん」のボランティア活動(和) 	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者センターを設ける(丸山地域内は巡回バス) 	<ul style="list-style-type: none"> ●インターネットを活用して収入という方法、利用し合える(和) ●方法①(和) ●方法②(和) ●方法③(和) ●方法④(和) ●方法⑤(和) ●方法⑥(和) ●方法⑦(和) ●方法⑧(和) ●方法⑨(和) ●方法⑩(和) ●方法⑪(和) ●方法⑫(和) ●方法⑬(和) ●方法⑭(和) ●方法⑮(和) ●方法⑯(和) ●方法⑰(和) ●方法⑱(和) ●方法⑲(和) ●方法⑳(和) ●方法㉑(和) ●方法㉒(和) ●方法㉓(和) ●方法㉔(和) ●方法㉕(和) ●方法㉖(和) ●方法㉗(和) ●方法㉘(和) ●方法㉙(和) ●方法㉚(和) ●方法㉛(和) ●方法㉜(和) ●方法㉝(和) ●方法㉞(和) ●方法㉟(和) ●方法㊱(和) ●方法㊲(和) ●方法㊳(和) ●方法㊴(和) ●方法㊵(和) ●方法㊶(和) ●方法㊷(和) ●方法㊸(和) ●方法㊹(和) ●方法㊺(和) ●方法㊻(和) ●方法㊼(和) ●方法㊽(和) ●方法㊾(和) ●方法㊿(和) 	<ul style="list-style-type: none"> ●近くは少額でも一軒一品運送がなかったが、それによって収入が得られる(和) 	
私の(誰かの)特性を活かせるので--		<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者や障害者のために必要な活動を行う(和) 			
地域的なゆとりを大切にしたいので--		<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者や障害者のために必要な活動を行う(和) 		<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者や障害者のために必要な活動を行う(和) 	

日 時：平成 22 年 9 月 13 日 午後 7 時 00 分から午後 9 時 05 分
 場 所：丸山公民館 大会議室
 参加者：23 名 (別紙 参加者名簿のとおり)

【発表】



- 高齢者の身の回りの管理や地域の情報のよりどころがない。
- 地域において住民相互の意見交換の機会が少ない。
- 近くに医院がほしい。
- これらが繋がっている問題で、このままでは悪くなってしまふ。他の地域で共通している事例があるはずなので調べてみる。
- 住民の交通面がすこしでも便利になるように、交通問題のあり方も問題である。
- 市営バス運行のニーズが多くなる方法。
- 地域のふれあいであるサークルをいかに作るかである。



日 時：平成 22 年 9 月 13 日 午後 7 時 00 分から午後 9 時 05 分
場 所：丸山公民館 大会議室
参加者：23 名（別紙 参加者名簿のとおり）

【発表】



- 農業で生計がたたず他に働く場所も少ないため若者が流出してしまうという問題がある。個々でやっていくには無理があるので、JAとか市とかで地域の特産品の開発と工場を建てるのはどうだろうか。
- 地域のつながりがうすれているなか、大井の運動会が続いている。そのように各地区で、例えば、丸山の50年祭のような感じのものをどこかで開催したらどうだろう。
- 一人でも安心して住める地域を目指して、部落で月1回集まるとか、一人暮らしの家へパソコンを置いて挨拶とかができたらいいな。
- 耕作放棄地の増加と有害動物の被害の問題では、電気柵は個人ではなく各地区で、耕作放棄地などは、皆で作物を作ってみてはどうだろうか。



日時：平成22年9月13日 午後7時00分から午後9時05分
場所：丸山公民館 大会議室
参加者：23名（別紙 参加者名簿のとおり）